

# JABMEE CPD の取得単位数が、宮城県の工事入札 (総合評価方式)において活用されることとなりました。

JABMEE CPD実績((社)建築設備技術者協会)が、宮城県の工事入札(総合評価方式)において活用されることとなりました。

詳しくは、宮城県出納局契約課のホームページ

(<http://www.pref.miyagi.jp/keiyaku/kk38.html>)、説明資料をご参照ください。

## 宮城県建設工事の入札・契約制度改善等に関する説明会資料より抜粋

簡易型(施工計画型)－④総合評価方式における評価項目と評価点(県内産資材活用評価用)

評価の視点	評価項目	項目	評価基準	配点	倍率	評点 (配点×倍率)	評価点	評価点
企業評価	同種工事の経験(過去1Q年間)	○	実績なし	0	1.0	0.0	0.000	2.85
		○	実績あり	2	1.0	2.0	0.356	
	工事成績評定(過去5年間の平均)	○	70点未満または実績なし	0	2.0	0.0	0.000	
		○	70点以上80点未満	1	2.0	2.0	0.356	
	優良建設工事施工業者表彰等(過去5年間)	○	実績なし	0	4.0	0.0	0.000	
		○	実績あり(1回)	1	4.0	4.0	0.713	
ISO9001・14001・みちのくEMS認証取得状況	○	実績あり(2回以上)	2	4.0	8.0	1.425		
	○	未取得	0	1.0	0.0	0.000		
評点満点の合計				16.0		2.850		
技術力 配置する 技術者の 評価	同種工事の経験(過去1Q年間)	○	実績なし	0	1.0	0.0	0.000	4.75
		○	実績あり	2	1.0	2.0	0.475	
	工事成績評定(過去2年間の最高評点)	○	70点未満または実績なし	0	4.0	0.0	0.000	
		○	70点以上80点未満	0.5	4.0	2.0	0.475	
	宮城県建設工事事故防止優良者表彰等、または同表彰等工事の(監理)主任技術者としての実績(過去5年間)	○	80点以上85点未満	1	4.0	4.0	0.950	
		○	85点以上	2	4.0	8.0	1.900	
	継続教育(CPD)の取組状況	○	実績なし	0	1.0	0.0	0.000	
		○	実績あり(1回)	1	1.0	1.0	0.238	
		○	実績あり(2回以上)	2	1.0	2.0	0.475	
		○	証明なし	0	1.0	0.0	0.000	
評点満点の合計				20.0		4.750		

↑30 ページより

### ④配置する技術者の継続教育(CPD)の取組状況

配点	記載内容	評価基準
0	—	継続教育の証明なし
0.5	—	継続教育の証明あり(各団体奨励単位の1/2未満取得)
1	標準	継続教育の証明あり(各団体奨励単位の1/2以上奨励単位未満取得)
2	優良	継続教育の証明あり(各団体奨励単位以上取得)

●以下のいずれかの対象団体が実施している継続教育の登録において、各団体の奨励単位に対する単位の取得状況を対象とする。

- ・(社)日本技術士会 150単位(3年間)
- ・(社)全国土木施工管理技術士会連合会 30単位(1年間)
- ・農業農村工学会技術者継続教育機構 50単位(1年間)
- ・日本建築士会連合会 50単位(1年間)
- ・(社)空気調和・衛生工学会 50単位(1年間)
- ・(社)建築設備技術者協会 50単位(1年間)

●対象は総合評価技術資料提出時(入札時)において、各団体で登録証明済みの単位とする。(講習会等を受講しただけのもの、各団体に登録申請中のものは除く。)

●当該工事に共同企業体として応札する場合には、担当する工種の全体工事費に占める割合が最も高い技術者を対象とする。

●工場製作等を含む工事で、施工箇所とは別の工場等に他の技術者を配置する場合は、工事費の過半以上を占める工種を担当する技術者を対象とする。

## 2 社会性

↑37 ページより